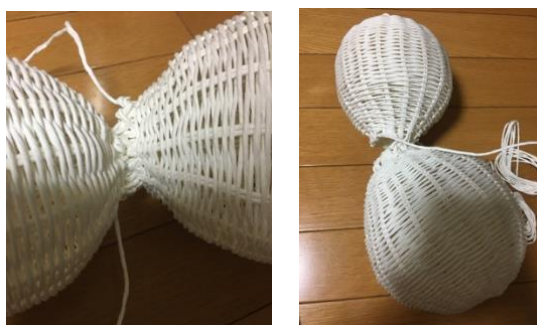


## 雪だるま造形検討 5 回目

- 今回は 2 つの球体の繋ぎ方の検討をしました。  
紐の先を編み目に織り込んで処理します。



もう一つの球体の紐の先を処理するときには、半分は普通に処理をして、もう半分は球同士を繋ぐようにして織り込みます。すると、球が繋がりつつも、パカパカと開くようになり、LED のコードを通す部分ができました。しかし、さすがにこの繋ぎ方では展示中に頭の球体がバランスを崩れてしまう可能性が高いと思ったので、球同士が繋がっていないところを安全ピンで留めるなどの補強の検討も今後していきたいです。



首のつなぎ目を隠すために、マフラーを巻こうと思います。試しにボタンをつけて顔を作ってみると、首が長く見えて体のバランスが良くないということがわかったので、今後は球の高さを調節することを課題にしていきます。



また、紐の先の処理によって球の内側に紐が大量に詰まっているので、LED の邪魔にならないように処理していくことも今後の課題にします。

